

事業群評価調書(平成29年度実施)

基本戦略名	1 交流を生み出し活力を取り込む	事業群主管所属	事業群①③:文化観光国際部国際課
施策名	(3) 海外活力の取り込み	課(室)長名	事業群①③:大安 哲也
事業群名	① 経済成長著しいアジア諸国の活力を取り込むための取組	事業群関係課(室)	
事業群名	③ 日中韓トライアングル構想の推進		

1. 計画等概要

(長崎県総合計画チャレンジ2020 本文)					(取組項目)	
<p>①本県は、海外との交流の窓口として人を呼んで栄え、人々との交流の中で発展してきた歴史があります。中国や韓国との長い交流の積み重ねによって培ってきた友好交流関係などを活かした取組を引き続き進めるとともに、経済発展著しい東南アジア諸国との関係強化を通じて本県経済の活性化を目指します。</p> <p>③長崎県⇄上海市、長崎県⇄釜山広域市、上海市⇄釜山広域市間の友好交流関係を3地域間のトライアングル交流に発展させ、日中韓3か国の人・物の流れの活性化を図ります。</p>					<p>i)東アジア、東南アジアへの情報発信と友好信頼関係の強化(事業群①)</p> <p>ii)東南アジア戦略の推進強化、東南アジアへの拠点設置の検討(事業群①)</p> <p>iii)地方政府間等で行う青少年交流、文化交流、スポーツ交流等の2地域間の交流事業のトライアングル化、3地域政府間交流会議等による関係強化及び相互交流の拡大(事業群③)</p>	
指 標					(進捗状況の分析)	
事業群	①アジア諸国における長崎県の認知度	最終目標(H32)	目標(H28)	実績(H28)	達成率	<p>・中国、韓国、東南アジアなどを中心にSNS等様々なツールを活用した情報発信や、イベントへの出展等による本県のPRを行っており、本県の認知度は順調に向上してきている。</p> <p>・平成28年度は、3都市交流担当課長会議における交流事業の検討のほか、具体的な交流事業として、トライアングル交流会、交流演奏会及び日中韓サッカー大会を実施した結果、日中韓3か国交流事業数は昨年度の2件から4件へ増加した。</p>
	③日中韓3か国交流事業数	60%以上	52%	57%	109%	
その他	③日中韓3か国交流事業数	5件	3件	4件	133%	

2. 28年度取組実績(H29新規・補正は参考記載)

取組項目	事務事業名 所管課(室)名	事業期間	事業費(上段:実績、下段:計画、単位:千円)			事業対象	事業概要 28年度事業の実施状況 (28年度新規・補正は事業内容)	指標(上段:活動指標、下段:成果指標)				28年度事業の成果等	中核事業	
			H28実績	一般財源	人件費(参考)			指標	主な目標	H28目標	H28実績			達成率
			H29計画	一般財源	人件費(参考)					H29目標	—			—
取組項目 i ii	中国プロジェクト重点 推進事業費	(H28 終了) H26-28	8,174	8,174	7,237	県民、中国国民等	<p>・孫文、鄭成功、隠元など長崎ゆかりの偉人をテーマとした事業を実施した。(①在日華僑華人団体と連携したシンポジウムの開催:東京、②長崎ゆかりの中国の偉人と長崎とのエピソードなどを紹介する小冊子を作成)</p> <p>・急速な高齢化が見込まれている中国について、高齢者産業分野における海外展開に関心を有する企業等を対象に、JETRO長崎貿易センターとの共催で、中国高齢者ビジネスの現状や課題、参入事例等の紹介をする「中国高齢者ビジネスセミナー」を実施した。</p>	活動指標	イベントの開催回数(回)	1	1	100%	<p>・シンポジウムを日本人教授会議との共催により開催し、在日華僑華人団体の協力を得たことで、世界中にネットワークを持つ華僑にアピールすることができた。また、このシンポジウムが華僑華人との人脈構築に繋がり、偉人の冊子作成においても中国人読者の興味・関心が高まるような中国側の視点を取り入れるなど、助言・協力を得ることができた。</p> <p>・セミナー参加者に対して行ったアンケートの結果、3割が高齢者向けビジネスの海外展開や外国人介護人材の受入について今後検討したいと回答。中国の高齢者産業市場におけるビジネスチャンスについて県内事業者へ周知し、海外展開等に向けた意識醸成につなげるという本事業の目的を一定達成できた。</p>	○
	国際課	—	—	—	成果指標			長崎に関心を持つようになった来場者の割合(%)	80	98	122%	—		

取組項目 i ii	東南アジアプロジェクト 重点推進事業費	(H28 終了) H26-28	5,040	5,040	12,063	ベトナム国民	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎県商工会連合会主催の「ベトナム交流人財招致事業」に参画し、ベトナム・ホーチミン市から日本語を学んでいる高校生26名を長崎県に招へいし、企業訪問や県内大学での模擬講義、ホームステイなどを実施した。 ・ベトナム・ダナン市で開催された「ダナン日越文化交流フェスティバル」へブースを出展し、観光PR、留学相談などを実施した。また、ダナン市との共催により、日本語スピーチコンテストや県内ロケ映画上映会を初めて開催した。 ・ベトナム・ホイアン市で開催された「ホイアン日本祭り」へ参加し、龍踊公演をしたほか、ホイアン市による「ベトナム王女の婚礼パレード」再現への協力を実施した。 	活動指標	人脈構築へ向けた交流の場の設定数(回)	3	3	100%	<ul style="list-style-type: none"> ・ベトナムの優秀な高校生に、ホームステイや学校交流を通じて本県の歴史や文化を知ってもらうとともに、企業視察や大学の見学、模擬講義等を体験してもらうことで、留学など長崎県への関心をもってもらうことができた。 ・「ダナン日越文化交流フェスティバル」へのブースの出展により、長崎和牛や苅岐焼酎などの物産や本県の観光の魅力のPRと本県の認知度向上も図られた。 ・「ホイアン日本祭り2016」へ参加し、ホイアン市民及び世界各国からの観光客に対し本県のPRができた。また、ホイアン市の婚礼パレードへの協力等を通し、ホイアン市職員との人脈構築や双方の友好関係の促進が図られた。
			国際課	—	—			—	成果指標	長崎に関心を持つようになった来場者の割合(%)	80	89	
	海外パブリシティ推進 事業費	H24-	20,729	20,729	8,042	中国・韓国・ 東南アジア地 域国民	<ul style="list-style-type: none"> ・中国：メディア誘致、中国メディア招へいツアー、微博(ウェイボー)及び微信(ウェイシン)による情報発信を実施した。 ・資生堂とのタイアップにより、メディア招へいによる情報発信と資生堂の販促キャンペーンと連動した長崎県PRを実施した。 ・韓国：メディア誘致、NAVERブログ等による情報発信を実施した。 ・東南アジア：ベトナムにおいて、地元フリーペーパーに長崎県の情報を掲載した。 	活動指標	長崎県微博での発信件数(件)	500	501	100%	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的なメディアへの働きかけにより、本県情報の露出をはかることができ、百度(バイドゥ)における「長崎」検索数が増えた。 ・微博のフォロワー数は目標数に届かなかったものの、前年度に比べ、約11%増加した。 ・韓国においても、情報発信回数を強化した結果、ブログのフォロワー数が前年度と比べ2倍以上に増えた。
			国際課	24,021	12,011			8,074	成果指標	長崎県微博のフォロワー数(人)	16,000	14,537	
	上海事務所運営事業 費	H3-	51,330	51,330	10,454	県内中小企 業、経済団 体、自治体等	<ul style="list-style-type: none"> ・上海事務所を拠点として、県内企業、団体、自治体等の中国における経済活動の支援、県産品の販路拡大、観光客誘致の支援、中国と本県の経済情報の収集及び情報発信等を行った。 	活動指標	相談件数(件)	960	1,019	106%	<ul style="list-style-type: none"> ・中国政府機関や企業とのパイプ、人脈構築のほか、長崎県企業の現地での訪問セールス・商談のフォロー等により、長崎鮮魚の取扱増加、クルーズ船誘致などに繋がった。 ・また、上海市との友好交流関係樹立20周年記念事業の実施にあたっては、上海市政府、関係企業、在上海日本国総領事館等との調整や交渉の窓口となり、政府要人等との会見の実現や中国国内での情報発信等に寄与した。
			国際課	53,975	53,975			10,496	成果指標	経済交流・貿易の件数とその実績内容	数値目標なし	—	
	ソウル事務所運営事 業費	H25-	17,150	17,150	9,650	県内中小企 業、経済団 体、自治体等	<ul style="list-style-type: none"> ・ソウル事務所を拠点として、県内企業、団体、自治体等の韓国における経済活動の支援、県産品の販路拡大、観光客誘致の支援、韓国と本県の経済情報の収集及び情報発信等を行った。 	活動指標	相談件数(件)	180	205	103%	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年(暦年)に対馬を訪れた韓国人観光客が26万人を超えるなど、観光客誘致に繋がった。 ・長崎-ソウル間の航空路線就航が実現した。
			国際課	19,240	19,240			9,688	成果指標	交流基盤の深化、人流の拡大、物流の強化に関する実績内容	数値目標なし	—	
	日韓海峡沿岸交流事 業費	H4-	3,547	3,547	2,413	日韓海峡沿 岸8県市道	<ul style="list-style-type: none"> ・日韓海峡沿岸県市道交流知事会議を実施した。(11/25~26、韓国済州特別自治道西帰浦市) ・発表(共通テーマ「再生可能エネルギー関連事業及び地域発展」、自由討論、共同声明、共同記者会見等を行った。 ・これまでの共同声明による合意に基づき、広域観光協議会事業、日韓海峡海岸漂着ごみ一斉清掃事業等、共同交流事業を実施した。 	活動指標	日韓海峡沿岸県市道交流知事会議における合意事項の実現に向けた会議の開催回数(回)	幹事会3回 実務会議2回 幹事会3回 実務会議2回	幹事会3回 実務会議2回	100%	<ul style="list-style-type: none"> ・第25回日韓海峡沿岸県市道交流知事会議にて「再生可能エネルギー関連事業及び地域発展」について議論し、各県市道の取組の重要性と必要性を再認識した。今後実務会議において、具体的に協議することとした。 ・各共同交流事業において、日韓両国の友好交流の増進など一定の成果をあげている。
			国際課	3,545	3,545			2,422	成果指標	日韓海峡沿岸県市道交流知事会議における合意事項の実現	合意事項5項目 合意事項6項目	実現項目5項目	

取組項目 i ii	国際交流関係連絡調整費	S48-	9,848	9,848	1,608	中国、韓国の自治体等、長崎県日中親善協議会	・福建省、上海市、湖北省、釜山広域市をはじめ、中国・韓国両国との友好交流促進のため各種連絡調整を行った。 ・長崎県日中親善協議会が実施する日中友好交流事業、中国外交部等職員が長崎県立大学への受入事業等に対し支援を行った。	活動指標	助成事業実施件数(件)	10	10	100%	・平成28年度の訪中・訪韓・訪日団体数は上海市との友好交流関係樹立20周年記念による相互訪問や日韓知事会議など、訪中が8団体、訪韓が5団体、訪日が15団体の合計28団体となった。 ・長崎県日中親善協議会が実施する各種事業により、中国との友好交流関係をさらに深めることができた。
	国際課		10,212	10,212	1,615			成果指標	訪中、訪韓、訪日団体数(団体)	15	28	186%	
	長崎県上海市友好交流関係樹立20周年記念事業費	(H28 終了) H28	9,253	9,253	8,042	長崎県民及び上海市市民	長崎県・上海市友好交流関係樹立20周年を記念して、両都市間の相互訪問、情報発信及び各種記念事業を実施した。	活動指標	訪問団の派遣(回)	1	1	100%	上海市の楊雄市長、殷一璀人民代表大会常務委員会主任、周漢民中国人民政治協商会議上海市委員会副主席などの指導者の皆様方との会見が実現し、今後さらに本県と上海市の友好交流を発展させていくことを確認した。
	国際課		—	—	—			成果指標	魅力発信フォーラム等記念行事参加者数(人)	200	310	155%	
	中国プロジェクト推進事業費	(H29 新規) H29-31	—	—	—	県民、中国国民等	・県内企業の高齢者ビジネス中国展開の足がかりのため、民間ベースの事業連携を支援する。 ・在日華僑華人との人脈構築や連携を図りながら、長崎ゆかりの偉人を活用した情報発信と交流拡大を図る。 ・伝統芸能公演の県内での開催を機に日中青少年交流の場を設け相互理解を促進する。	活動指標	イベントの開催回数(回)	—	—	—	—
	国際課		2,607	2,607	7,266			成果指標	イベント参加者数(人)	3	—	—	
	韓国プロジェクト推進事業費	(H29 新規) H29-31	—	—	—	県民・韓国の国民	・韓国関係機関と連携し、韓国文化等を紹介する交流イベントを開催するとともに、朝鮮通信使に関する記録のユネスコ「世界の記憶」への登録を見据えた国内外での情報発信を実施する。	活動指標	イベント開催回数(回)	—	—	—	—
	国際課		9,239	9,239	7,266			成果指標	朝鮮通信使に関して関心が高まった来場者の割合(%)	5	—	—	
	東南アジアプロジェクト推進事業費	(H29 新規) H29-31	—	—	—	東南アジア諸国の国民	・ベトナムでのAPEC開催に合わせた官民共同による「御朱印船」の展示・寄贈をはじめ、現地政府などと連携したPRの実施により本県の認知度向上を推進する。 ・ベトナム・ホーチミン市から日本語を学んでいる高校生を長崎県に招へいし、企業訪問や県内大学での模擬講義、ホームステイなどを実施する。 ・「ダナン日越文化交流フェスティバル」へブースを出展し、観光PR、留学相談などを実施する。	活動指標	本県PRの場の設定回数(回)	—	—	—	—
	国際課		11,640	9,534	12,111			成果指標	長崎に関心を持つようになった来場者の割合(%)	4	—	—	
	長崎県・福建省友好県省締結35周年等記念事業費	(H29 新規) H29	—	—	—	長崎県民及び福建省民	・本県と福建省との友好県省締結35周年にあたり友好交流関係や人的ネットワークを一層強化するとともに、ゆかりの偉人を活用した交流事業等を実施する。	活動指標	記念事業の開催数(回)	—	—	—	—
	国際課		14,161	14,161	8,074			成果指標	記念事業の参加者数(人)	3	—	—	
取組項目 iii	東アジア相互交流推進事業	H27-	13,418	11,017	4,021	県民・中国・韓国の国民	・長崎県・上海市・釜山広域市3都市交流担当課長会議を開催し、共通のテーマ等について意見交換を行った。 ・県内の民間団体が行う日中韓交流事業について、(公財)長崎県国際交流協会を通じて支援した。	活動指標	各種交流事業実施数(回)	3	4	133%	・3都市交流担当課長会議において、今後のトライアングル交流の促進について合意できたほか、トライアングル交流会、交流演奏会及び日中韓少年サッカー大会により、3ヶ国間の交流ができた。
	国際課		14,380	13,629	4,037			成果指標	3地域国際担当課長級によるトライアングル交流促進の合意形成(件)	4	—	—	
			1	1	100%			1	—	—			

3. 実績の検証及び解決すべき課題と解決に向けた方向性

<p>i) 東アジア、東南アジアへの情報発信と友好信頼関係の強化(事業群①)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東南アジアや東アジアへの情報発信は、各国や地域の環境や特性に応じた媒体を活用することで、フォロワー数や閲覧数の増加など効果があがっている。今後も受け手の興味や関心ごとを分析しながら効果的な手法等による情報発信を行い、本県の認知度向上を図る。 ・これまで積み重ねてきた交流の歴史やゆかり、人脈といった本県の優位性を活かし、交流信頼関係を深めている。今後も各種事業や機会を捉えて有力な人脈構築を図り、部局(課)横断的な効果の高い認知度向上の取組や経済的実利の獲得につながる取組を積極的に推進する必要がある。 ・ベトナムにおいては、APEC開催に合わせた官民共同による「御朱印船」の展示・寄贈をはじめ、現地政府などと連携したPRの実施により本県の認知度向上を推進していく必要がある。
<p>ii) 東南アジア戦略の推進強化、東南アジアへの拠点設置の検討(事業群①)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジェトロ(日本貿易振興機構)ハノイ事務所へ平成28年度から県職員を派遣し、現地情報の収集等を進めるとともに、関係機関や関係各課と連携を図り、東南アジアにおける取組を更に推進し、本県の経済活性化につなげていく必要がある。 ・また、ジェトロ(日本貿易振興機構)ハノイ事務所の活動状況、東南アジアにおける県内事業者のニーズ、他県や関係機関の動向などを踏まえ、拠点設置の必要性などについて検討を進める必要がある。
<p>iii) 地方政府間等で行う青少年交流、文化交流、スポーツ交流等の2地域間の交流事業をトライアングル化、3地域政府間交流会議等による関係強化及び相互交流の拡大(事業群③)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度は、3都市交流担当課長会議における交流事業の検討のほか、具体的な交流事業として、トライアングル交流会、交流演奏会及び日中韓サッカー大会を実施した結果、日中韓3か国交流事業数は昨年度の2件から4件へ増加した。 ・3都市交流担当課長会議では、具体的な交流事業の実現までには至らなかったが、3都市の友好交流の絆を大切に、様々な分野で交流を拡大し、トライアングル交流の促進を図ることが合意できた。今後具体的な交流事業を見出していく。

4. 29年度見直し内容及び30年度実施に向けた方向性

取組項目	事務事業名	29年度事業の実施にあたり見直した内容 (H29の新たな取組は「H29新規」等と記載、見直しがない場合は「-」と記載)	30年度事業の実施に向けた方向性		
			事業構築の視点	見直しの方向	見直し区分
取組項目 i ii	海外パブリシティ推進事業費	・SNSで投稿した記事へのユーザーの反応等の分析を通して、より興味・関心を高める情報発信を行う。	②	東アジア、東南アジアにおける本県の認知度向上は、現地における各種分野取組を進めるうえで不可欠であるが、その実施手法や活用ツールなどについては、平成29年度の成果や各国の環境変化(ユーザーの動向等)等を分析し、高い効果が得られるものへと改善していく。	改善
	上海事務所運営事業費	—	②	引き続き、上海事務所を拠点として、県内企業、団体、自治体等の中国における経済活動の支援、県産品の販路拡大、観光客誘致の支援、中国と本県の経済情報の収集及び情報発信等を行っていく。	現状維持
	ソウル事務所運営事業費	—	②	引き続き、ソウル事務所を拠点として、県内企業、団体、自治体等の韓国における経済活動の支援、県産品の販路拡大、観光客誘致の支援、韓国と本県の経済情報の収集及び情報発信等を行っていく。	現状維持
	韓国プロジェクト推進事業費	「H29新規」ユネスコ「世界の記憶」登録実現により国内外から注目されることとなるため、これを契機に認知度の向上及び交流人口の拡大に繋がるよう、効果的な情報発信や日韓交流促進のためのイベントを実施する。	④	ユネスコ「世界の記憶」に登録された朝鮮通信使を活用した情報発信を行うとともに、日韓両国の交流促進や信頼関係強化に繋がる取組を実施する。	改善

取組 項目 i ii	中国プロジェクト推進 事業費	「H29新規」 ・H28年度事業で構築した在日華僑華人ネットワークを活用し、関係団体と連携した事業(中華伝統芸能団の招致、世界海外華僑華人学会等と連携したシンポジウムの開催)を実施する。 ・中国から高齢者産業関連企業を招聘し、県内の事業者と直接意見交換できる場を設けることで、民間ベースの事業連携を支援する。	④	引き続き、在日華僑華人等との人脈構築や連携を図りながら、長崎県と中国とのゆかりを活かした情報発信を行うとともに、日中両国の交流促進や信頼関係強化に繋がる取組を実施する。	改善
	東南アジアプロジェクト 推進事業費	「H29新規」 ・ベトナムでのAPEC開催に合わせた官民共同による「御朱印船」の展示・寄贈をはじめ、現地政府などと連携したPRの実施により本県の認知度向上を推進する。	④	引き続き、ベトナムでの認知度向上のためイベントへの出展を行うほか、クアンナム省との友好交流に関する同意書締結や御朱印船の展示・寄贈を契機としたベトナム中部との交流の深化に向けた取組を行う。	改善
	長崎県・福建省友好県 省締結35周年等記念 事業費	「H29新規」 ・本県と福建省との友好県省締結35周年にあたり友好交流関係や人的ネットワークを一層強化するとともに、ゆかりの偉人を活用した交流事業等を実施する。	②	引き続き、福建省との友好関係を活かしながら、様々な分野における交流促進を図っていく。	終了
	日韓海峡沿岸交流事 業費	—	②	引き続き、日韓海峡沿岸県市道交流知事会議を開催し、発表、自由討論、共同声明、共同記者会見等を行うとともに、これまでの共同声明による合意に基づき、広域観光協議会事業、日韓海峡海岸漂着ごみ一斉清掃事業等、共同交流事業を行っていく。	現状維持
取組 項目 i ii	国際交流関係連絡調 整費	—	②	引き続き、福建省、上海市、湖北省、釜山広域市をはじめ、中国・韓国両国との友好交流促進のため各種連絡調整を行うとともに、長崎県日中親善協議会が実施する日中友好交流事業、中国外交部等職員の長崎県立大学への受入事業等に対し支援を行っていく。	現状維持
取組 項目 iii	東アジア相互交流推進 事業	—	②	引き続き、長崎県・上海市・釜山広域市3都市交流担当課長会議を開催し、共通のテーマ等について意見交換を行うとともに、県内の民間団体が行う日中韓交流事業について、(公財)長崎県国際交流協会を通じた支援に取り組んでいく。	現状維持